



パキスタンにおける COVID-19の雇用への 影響と政府の取り組み

作成者：
 Jamil A Bajwa
 IR&HRフォーラム大使
 EFP AOTS Alumniヴァイスプレジデント
 K Electric Limited 雇用関係担当役員

パキスタン 労働市場概要

人口 = **2億700万**

労働力人口 = **6340万** (15歳以上)

最大雇用分野 =

サービス分野 (**38%**)

農業分野 (37%)

工業分野 (25%)

公式部門労働者 = **28%** が労働法により保護されている

非公式部門労働者 = **72%**

賃金労働者 = **2570万**

月給労働者 = **1460万人のみ**

残りの1100万人が、**日給労働者** (500万)、**週給労働者** (400万) または**出来高払い労働者** (180万)

新型コロナウイルス感染症

- パンデミックの影響：

- 世界:

- 感染者数 = 185カ国、5500万人
 - 死亡者数 = 130万人
 - 回復者数 = 3400万人

- パキスタン:

- 2月26日 -最初の感染者確認
 - 感染確認者数は、35万人を超え、その内7000人の死亡が報告された
 - 労働市場に危機をもたらした
 - 需要と供給に対する打撃に起因
 - ロックダウン：3月23日に開始

パンデミックの影響を受ける者は？

労働リサーチセンター（The Centre for Labour Research）は、新型コロナウイルス感染症に起因するロックダウンの影響により国内約2100万人の労働者の仕事が妨害されると推測している。

打撃を受けた分野：

建設

製造

宿泊・食品サービス

卸売・小売業

輸送・保管

不動産・事業活動

労働集約的
低賃金
低技術

- リスクにさらされている全分野において2845万人の労働者が雇用されている
- 係る高リスク分野における総就業者数は、国内の総就業者数の47%を占めている

最も影響を受ける労働者の分類：

- 女性労働者
- 高齢者
- 既往症を有する労働者
- 若年労働者
- 障害者
- 非公式経済部門労働者
- 露店商人、タクシードライバー、多様なデジタル・レイバー・プラットフォームを用いる単発請負労働者等の自営業者
- 家庭内労働者 (850万人)、在宅労働者 (480万人)、露店商人を含む路上労働者(400万人)

厳しい選択

感染
VS
飢餓

政府による対策

- コロナ関連の指針を強制し、パンデミックを理由とする労働者の解雇を禁止する法律を施行
- 失業手当プログラム（1200万世帯に対し、一家族当たり12,000ルピーを支給する緊急現金給付プログラム）
- 特別拠出型社会保険制度
- テレワークおよびフレックスタイム制に対する法的補償
- 新型コロナウイルス感染流行中の労働者への給与の支払を促進するための法人部門に対する非常に低いマークアップによる資金供与

パキスタンの児童労働調査 進捗



その他の労働問題

- 児童労働 (調査が継続しているが、一般評価として、1000万人の児童が労働に従事していると推定されている)
 - 10年生までの義務教育
 - 児童労働に対する法律
 - 啓発キャンペーン
- 不当な強制的労働慣行
- 奴隷労働
- 社会的保護

質問お待ちしております 😊

ありがとうございました